

令和2年度

学校評価アンケート
(教職員・生徒・保護者)



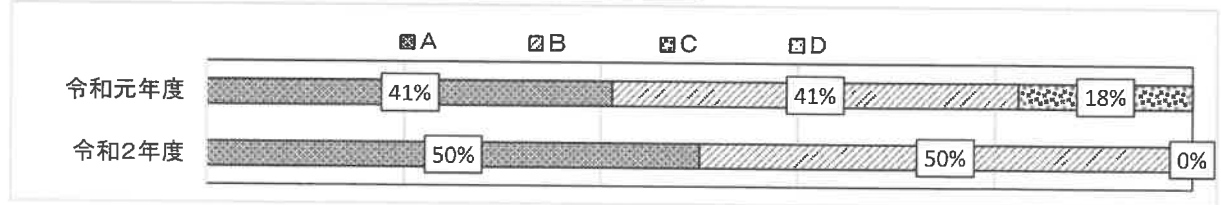
いわき市立藤間中学校

教職員

令和2年度 学校評価アンケート(教職員用)

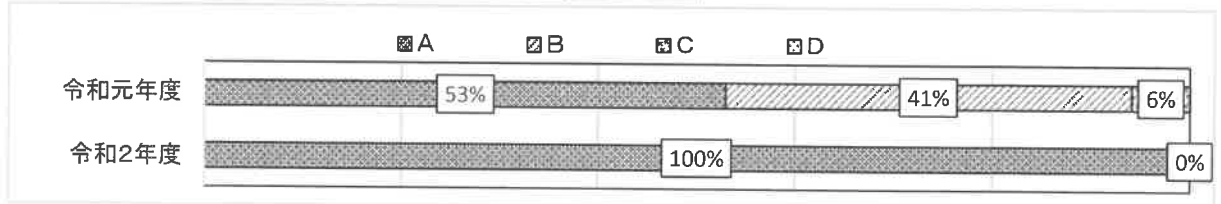
1 学校は、教育方針や教育目標を生徒や保護者に分かりやすく伝えている。

	A	B	C	D
令和元年度	41%	41%	18%	0%
令和2年度	50%	50%	0%	0%



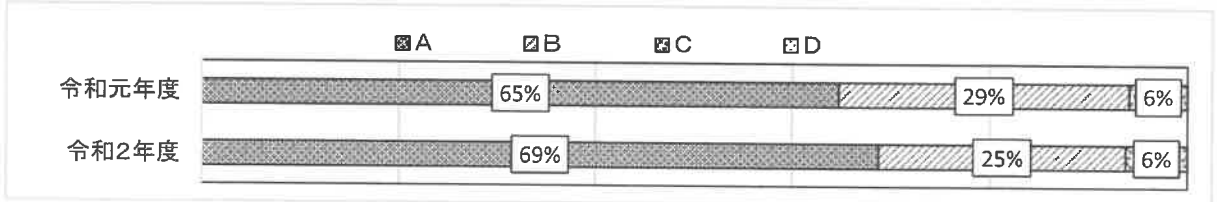
2 学校は、保護者の相談や質問に対し、誠意を持って対応している。

	A	B	C	D
令和元年度	53%	41%	6%	0%
令和2年度	100%	0%	0%	0%



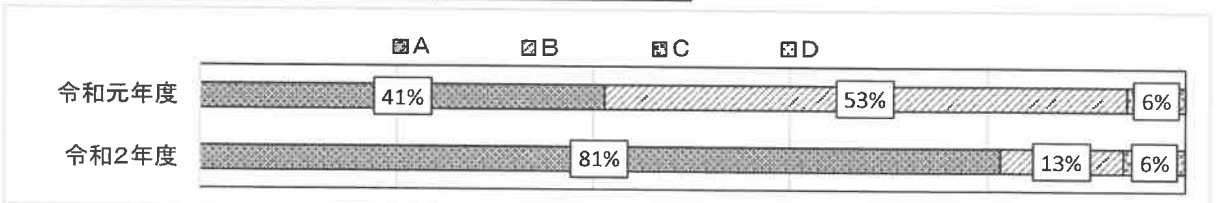
3 学校は、授業参観や行事等を通して地域の人々や保護者に関わる機会を積極的に設けている。

	A	B	C	D
令和元年度	65%	29%	6%	0%
令和2年度	69%	25%	6%	0%



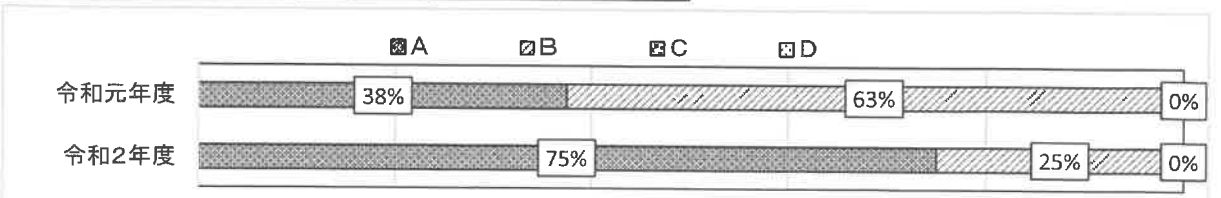
4 学校は、学校だよりやホームページなどで、積極的に情報を発信・提供している。

	A	B	C	D
令和元年度	41%	53%	6%	0%
令和2年度	81%	13%	6%	0%



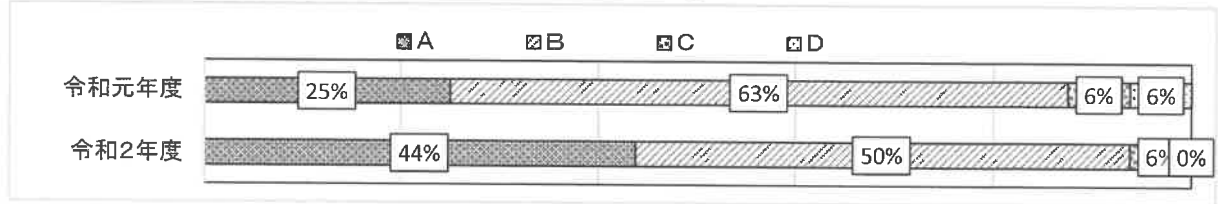
5 先生方は、楽しく分かる授業を行うよう工夫し、授業改善に努めている。

	A	B	C	D
令和元年度	38%	63%	0%	0%
令和2年度	75%	25%	0%	0%



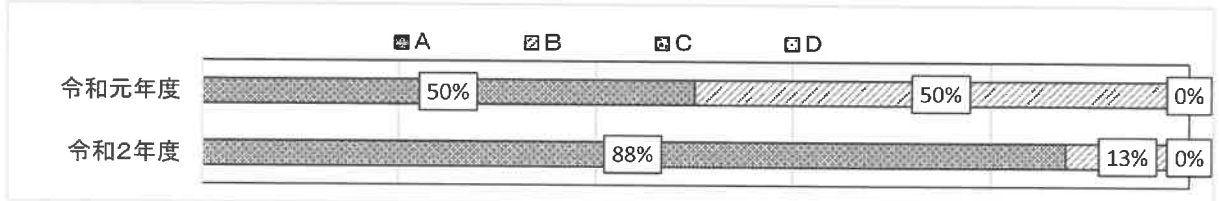
6 先生方は、生徒一人一人に応じた授業の展開や学習指導を具体的にしている。

	A	B	C	D
令和元年度	25%	63%	6%	6%
令和2年度	44%	50%	6%	0%



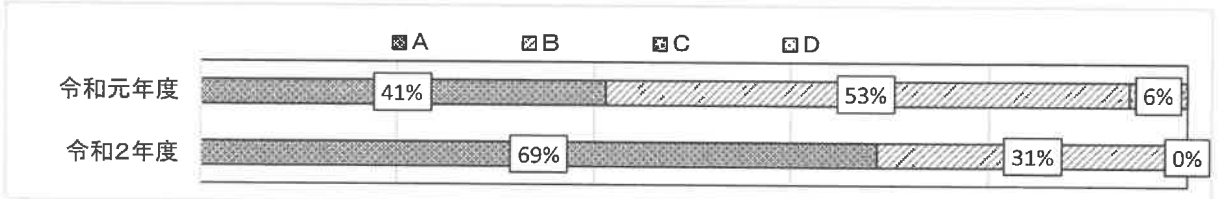
7 先生方は、いじめや不登校などの問題に適切に対処している。

	A	B	C	D
令和元年度	50%	50%	0%	0%
令和2年度	88%	13%	0%	0%



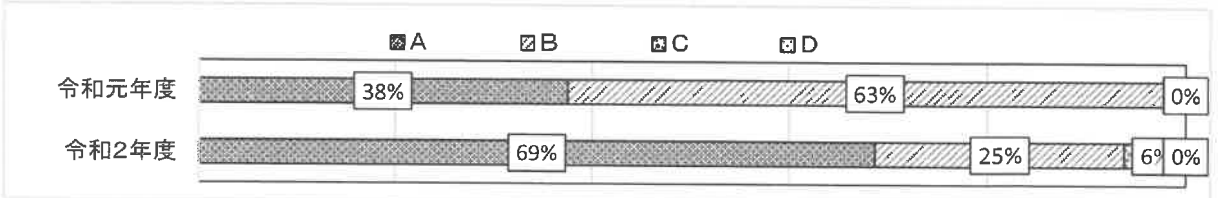
8 本校は、問題行動に対して、組織的・教育的に対応できる体制が整っている。

	A	B	C	D
令和元年度	41%	53%	6%	0%
令和2年度	69%	31%	0%	0%



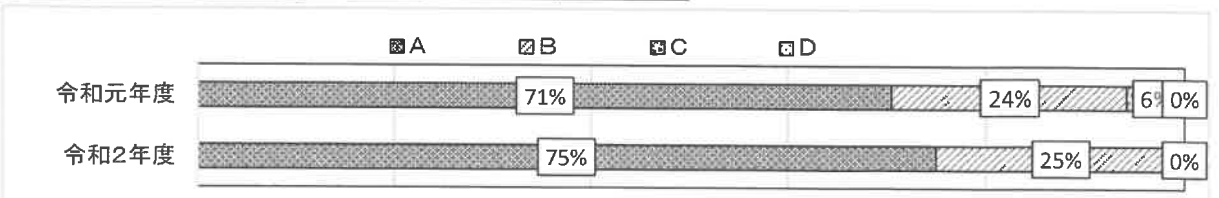
9 特別支援教育に関して、常に情報交換しながら生徒理解に徹した指導と研修が行われている。

	A	B	C	D
令和元年度	38%	63%	0%	0%
令和2年度	69%	25%	6%	0%



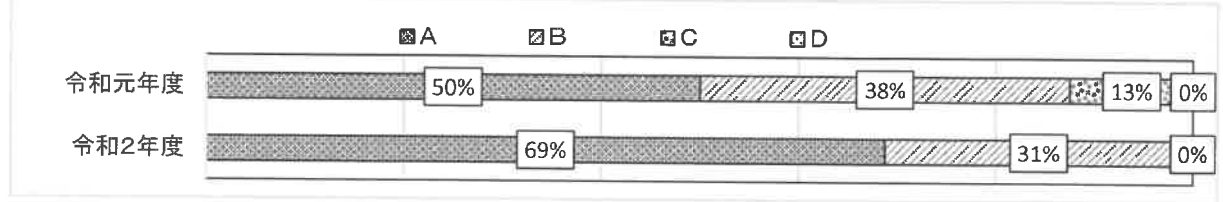
10 学校行事や特別活動などにおいて、生徒の主体的な活動ができるよう配慮している。

	A	B	C	D
令和元年度	71%	24%	6%	0%
令和2年度	75%	25%	0%	0%



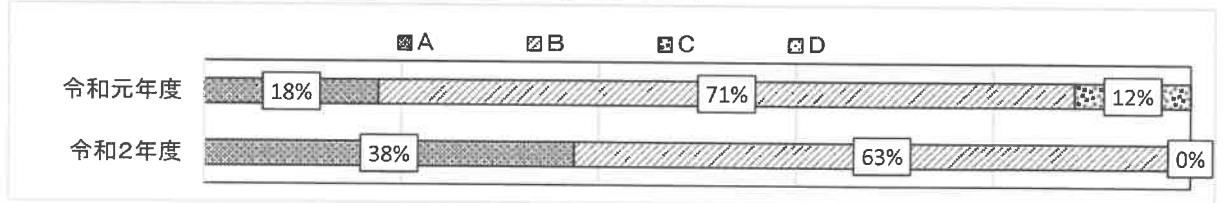
11 生徒の将来の進路や職業について適切な指導・支援を行っている。

	A	B	C	D
令和元年度	50%	38%	13%	0%
令和2年度	69%	31%	0%	0%



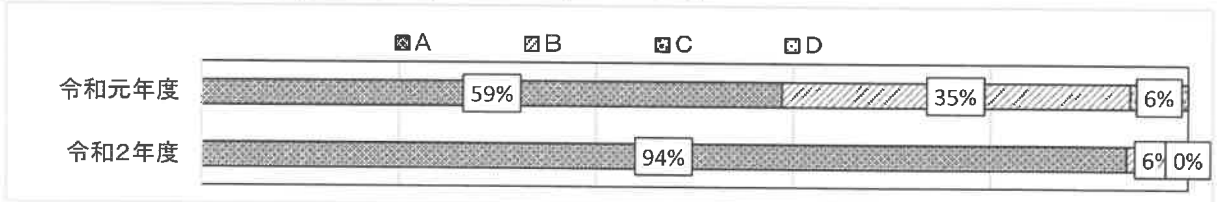
12 学校は、清掃が行き届き、荷物や備品などが整理され、学習しやすい環境である。

	A	B	C	D
令和元年度	18%	71%	12%	0%
令和2年度	38%	63%	0%	0%



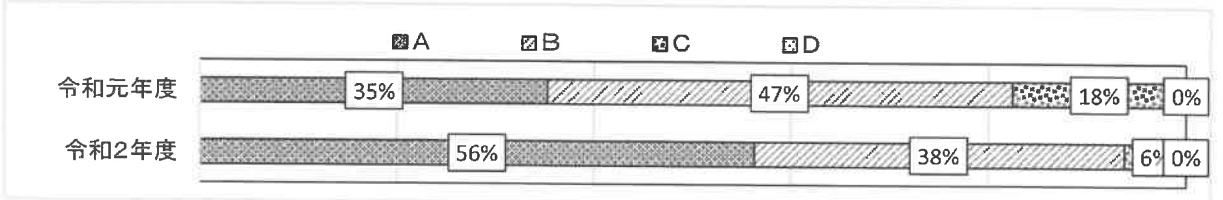
13 個人情報の管理を含め、文書管理を適切に行っている。

	A	B	C	D
令和元年度	59%	35%	6%	0%
令和2年度	94%	6%	0%	0%



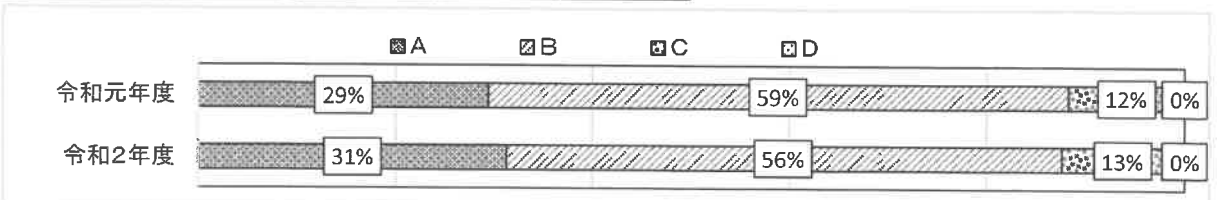
14 学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実に努めている。

	A	B	C	D
令和元年度	35%	47%	18%	0%
令和2年度	56%	38%	6%	0%



15 PTA活動が活発化するよう保護者と協力して、学校全体で取り組んでいる。

	A	B	C	D
令和元年度	29%	59%	12%	0%
令和2年度	31%	56%	13%	0%

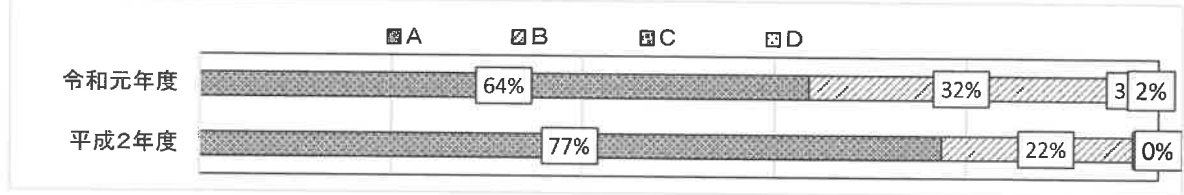


生徒

令和2年度 学校評価アンケート(全校生徒用)

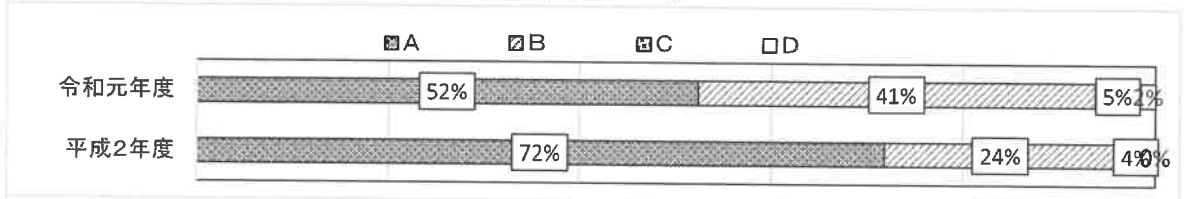
1 先生方は、教育目標や方針にそって指導している。

	A	B	C	D
令和元年度	64%	32%	3%	2%
平成2年度	77%	22%	1%	0%



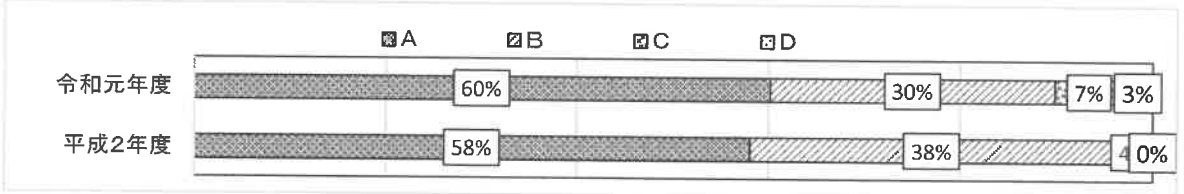
2 先生方は、生徒の意見をよく聞いてくれる。

	A	B	C	D
令和元年度	52%	41%	5%	2%
平成2年度	72%	24%	4%	0%



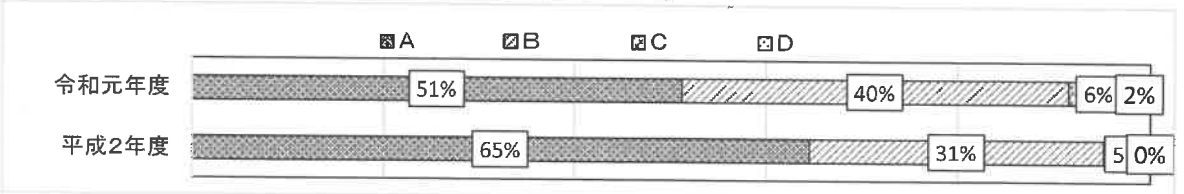
3 学校へ行くのが楽しく、様々な活動が充実している。

	A	B	C	D
令和元年度	60%	30%	7%	3%
平成2年度	58%	38%	4%	0%



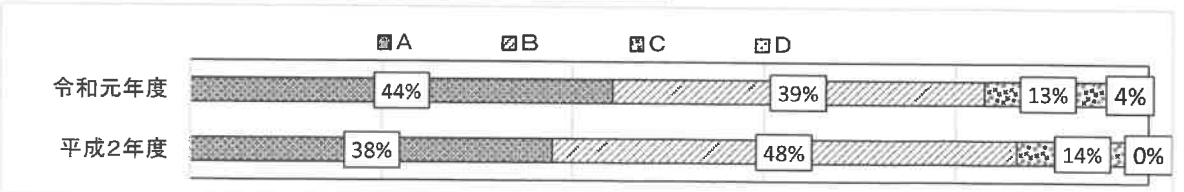
4 先生方は、悩みや相談に親身になって応じてくれる。

	A	B	C	D
令和元年度	51%	40%	6%	2%
平成2年度	65%	31%	5%	0%



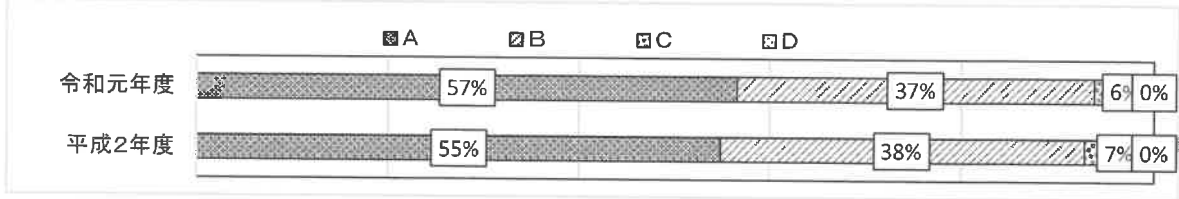
5 不登校やいじめをなくす指導が行われている。

	A	B	C	D
令和元年度	44%	39%	13%	4%
平成2年度	38%	48%	14%	0%



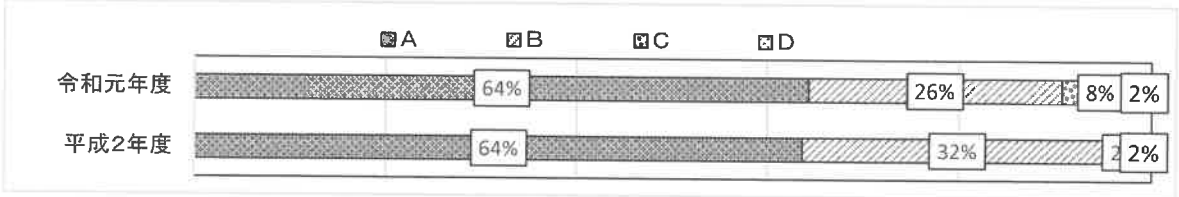
6 先生方の授業は、分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる。

	A	B	C	D
令和元年度	57%	37%	6%	0%
平成2年度	55%	38%	7%	0%



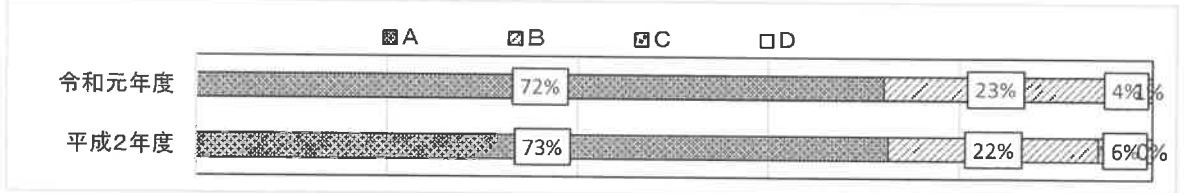
7 先生方は、学力が向上するように、授業や家庭学習への取り組み方を具体的に指導している。

	A	B	C	D
令和元年度	64%	26%	8%	2%
平成2年度	64%	32%	2%	2%



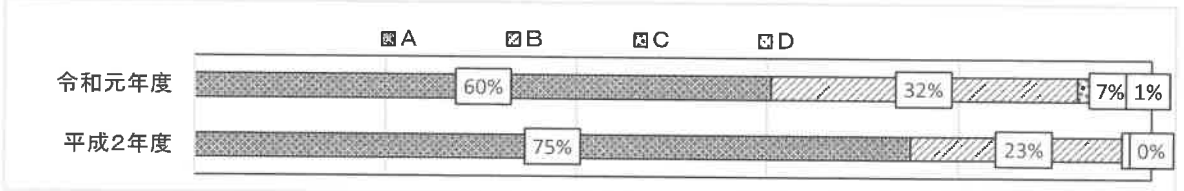
8 学習の評価は、テストの得点だけでなく、授業に取り組む態度や毎日の努力なども含めて行われている。

	A	B	C	D
令和元年度	72%	23%	4%	1%
平成2年度	73%	22%	6%	0%



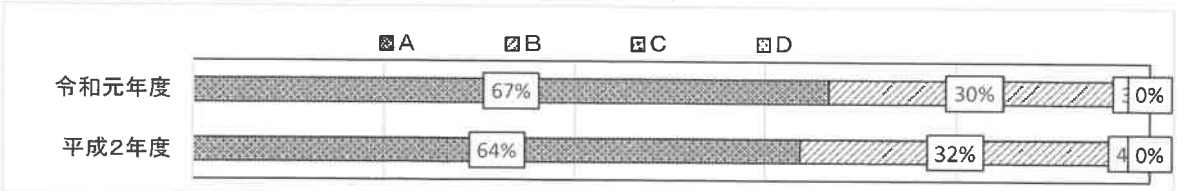
9 日常生活面での先生方の指導は理解できる。

	A	B	C	D
令和元年度	60%	32%	7%	1%
平成2年度	75%	23%	2%	0%



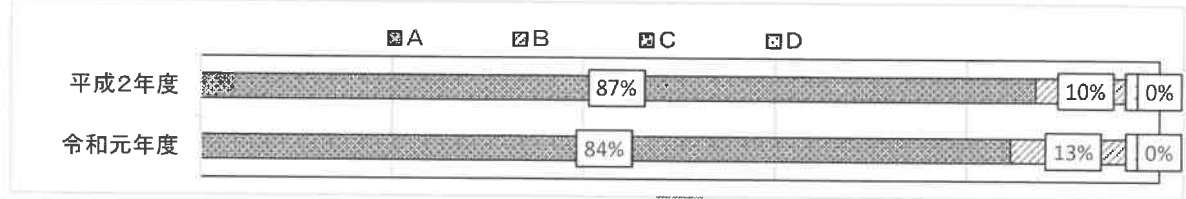
10 いつ、どこでも、誰にでもきちんとしたあいさつができる。

	A	B	C	D
令和元年度	67%	30%	3%	0%
平成2年度	64%	32%	4%	0%



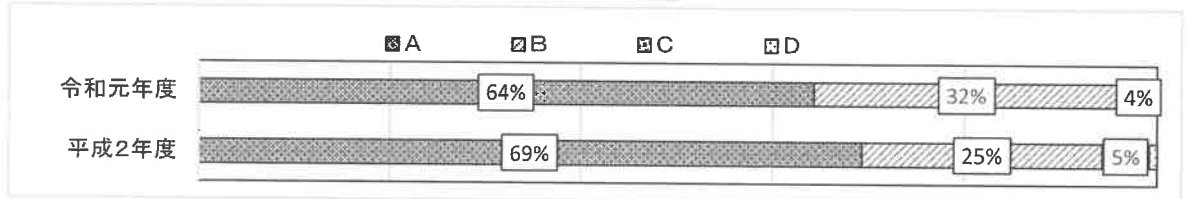
11 中学生らしい服装や身だしなみができている。

	A	B	C	D
令和元年度	84%	13%	2%	0%
平成2年度	87%	10%	2%	0%



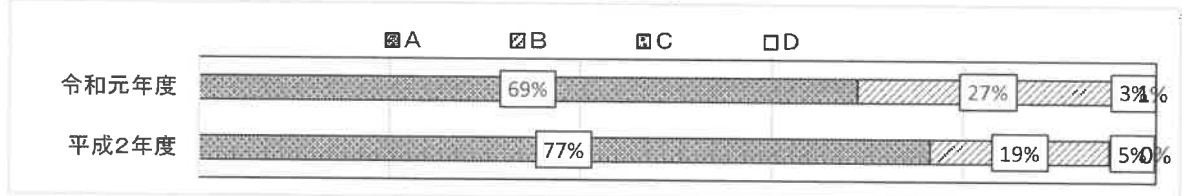
12 学校行事や部活動、学校生活で、積極的に活動している。

	A	B	C	D
令和元年度	64%	32%	4%	0%
平成2年度	69%	25%	5%	1%



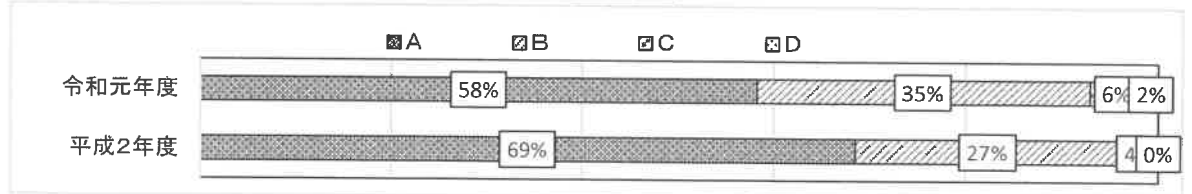
13 学級活動や生徒会活動、体育祭や文化祭などの学校行事には、生徒の意見が取り入れられている。

	A	B	C	D
令和元年度	69%	27%	3%	1%
平成2年度	77%	19%	5%	0%



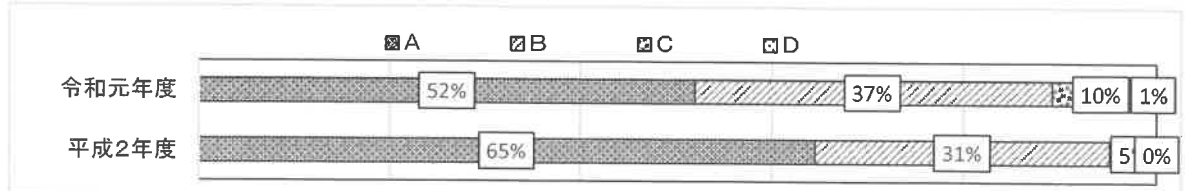
14 努力したことやがんばったことに対して、称賛(ほめて)してもらえる。

	A	B	C	D
令和元年度	58%	35%	6%	2%
平成2年度	69%	27%	4%	0%



15 生徒会活動が活発に行われている。

	A	B	C	D
令和元年度	52%	37%	10%	1%
平成2年度	65%	31%	5%	0%

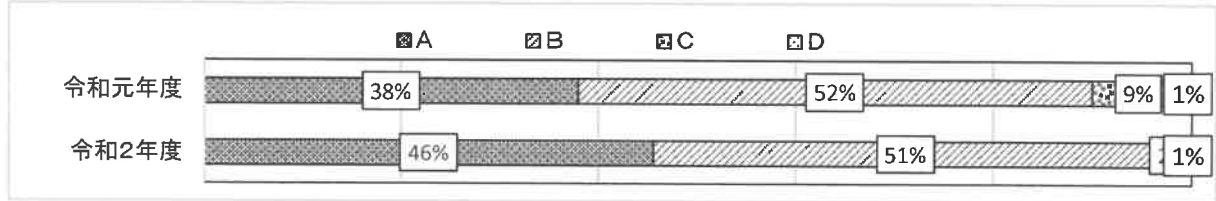


保護者

令和2年度 学校評価アンケート(全校保護者用)

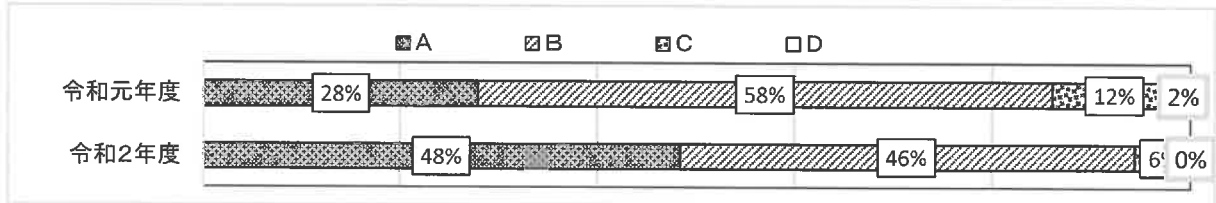
1 学校は、教育目標や方針を保護者に分かりやすく伝えている。

	A	B	C	D
令和元年度	38%	52%	9%	1%
令和2年度	46%	51%	2%	1%



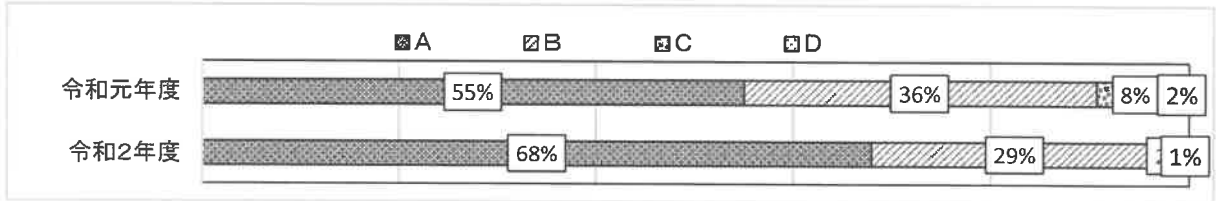
2 学校は、地域や保護者の願いに応じている。

	A	B	C	D
令和元年度	28%	58%	12%	2%
令和2年度	48%	46%	6%	0%



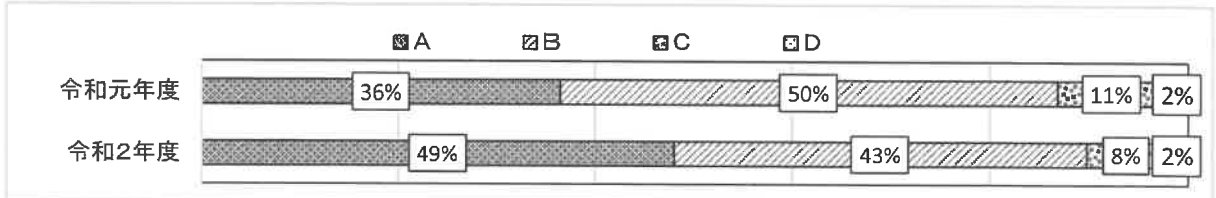
3 自分の子供は、楽しく学校に通っている。

	A	B	C	D
令和元年度	55%	36%	8%	2%
令和2年度	68%	29%	2%	1%



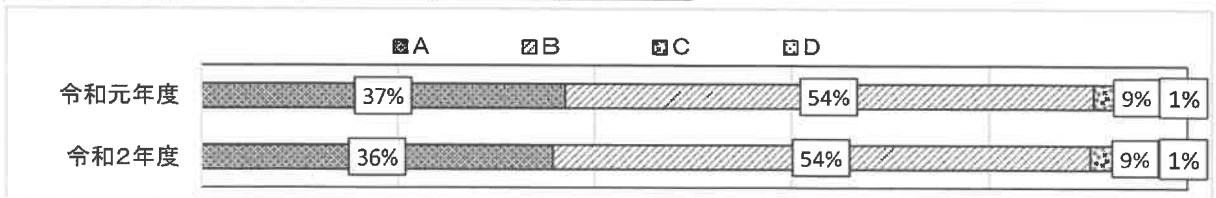
4 学校は、子どもや保護者の悩みや相談に親身になって応じてくれる。

	A	B	C	D
令和元年度	36%	50%	11%	2%
令和2年度	49%	43%	8%	2%



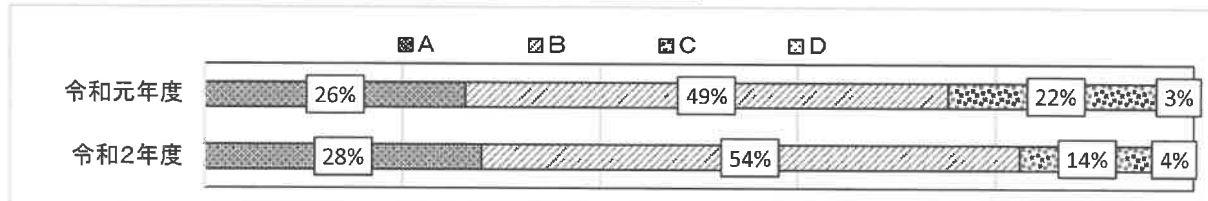
5 学校は、いじめや暴力行為、不登校などの問題によく対処している。

	A	B	C	D
令和元年度	37%	54%	9%	1%
令和2年度	36%	54%	9%	1%



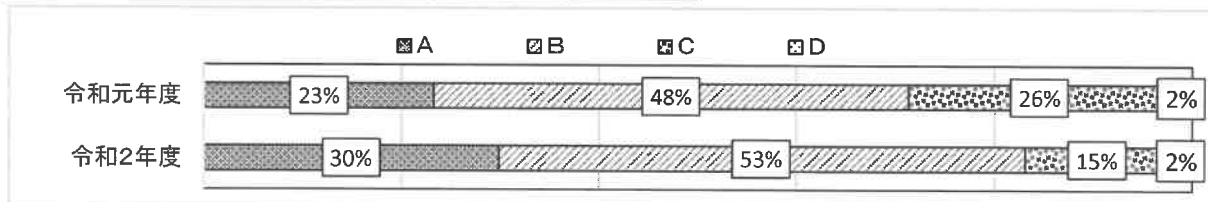
6 自分の子供は、「授業が分かりやすい」と言っている。

	A	B	C	D
令和元年度	26%	49%	22%	3%
令和2年度	28%	54%	14%	4%



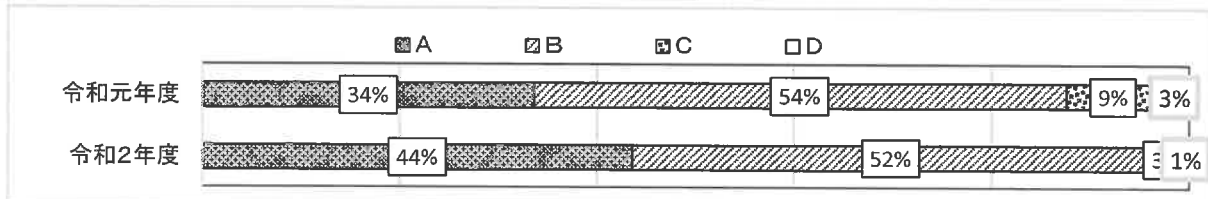
7 生徒一人一人に、学力向上につながる具体的な指導が行われている。

	A	B	C	D
令和元年度	23%	48%	26%	2%
令和2年度	30%	53%	15%	2%



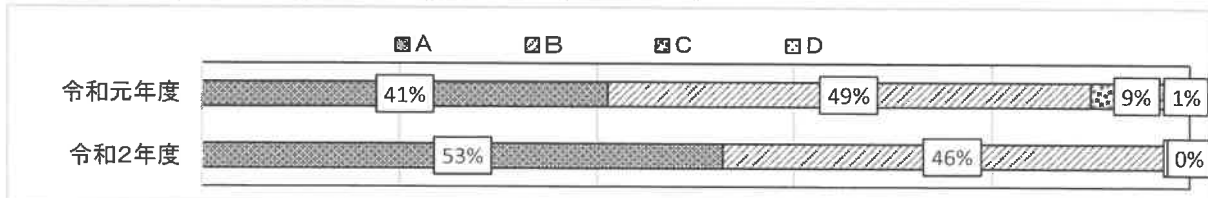
8 学習の評価は、テストの得点だけでなく、授業に取り組む態度や毎日の努力などを含めて総合的に行われている。

	A	B	C	D
令和元年度	34%	54%	9%	3%
令和2年度	44%	52%	3%	1%



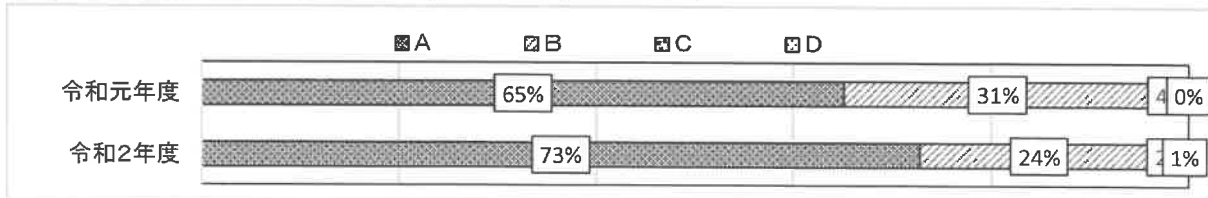
9 生活面における学校の指導は適切である。

	A	B	C	D
令和元年度	41%	49%	9%	1%
令和2年度	53%	46%	1%	0%



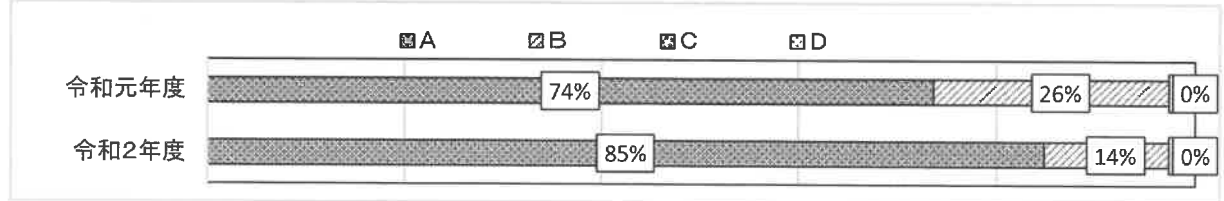
10 日常生活において、生徒はきちんとした挨拶ができている。

	A	B	C	D
令和元年度	65%	31%	4%	0%
令和2年度	73%	24%	2%	1%



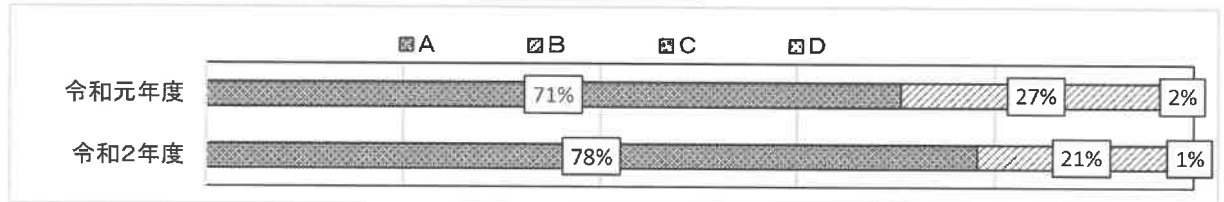
11 生徒は、中学生らしい服装や身だしなみができている。

	A	B	C	D
令和元年度	74%	26%	1%	0%
令和2年度	85%	14%	1%	0%



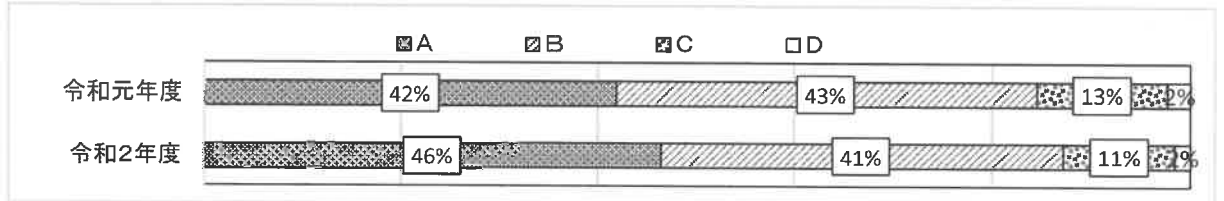
12 学校の行事では、生徒が積極的に活動している。

	A	B	C	D
令和元年度	71%	27%	2%	0%
令和2年度	78%	21%	1%	0%



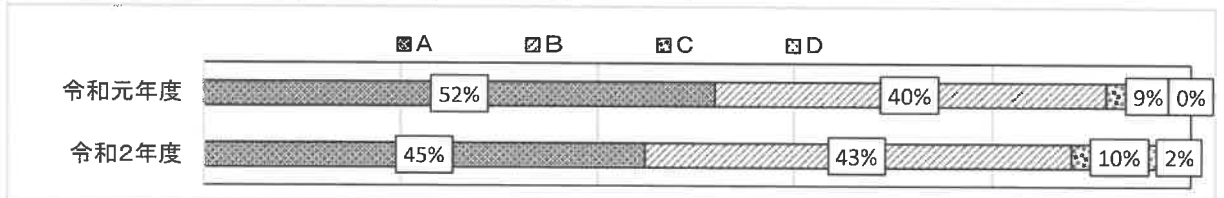
13 学校は、保護者や地域の人々に対し、学校だよりやホームページ等を利用して教育活動の説明や情報提供をきめ細かく行っている。

	A	B	C	D
令和元年度	42%	43%	13%	2%
令和2年度	46%	41%	11%	2%



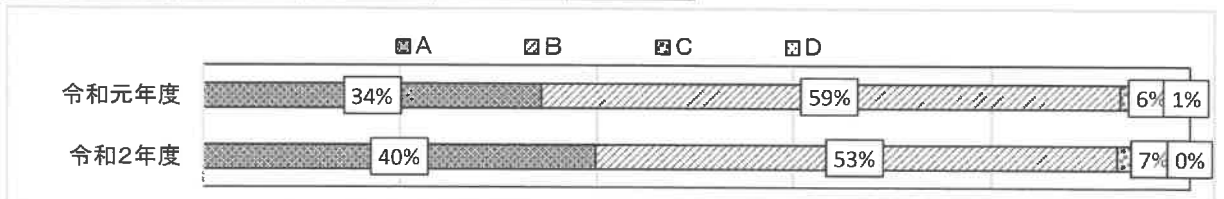
14 学校は、保護者が授業を参観する機会をよく設けている。

	A	B	C	D
令和元年度	52%	40%	9%	0%
令和2年度	45%	43%	10%	2%



15 PTA活動は、学校と連携して活発に行われている。

	A	B	C	D
令和元年度	34%	59%	6%	1%
令和2年度	40%	53%	7%	0%



まとめと考察

令和2年度 学校評価アンケートのまとめと考察

1 教職員について

(1) まとめ

①昨年度と比較し「A」が10p以上増加した項目

- ・「保護者の相談や質問に対し、誠意を持って対応している。」
100% (昨年度53%)
- ・「学校だよりやホームページなどで、積極的に情報を発信・提供している。」
81% (昨年度41%)
- ・「楽しくわかる授業を行うよう工夫し、授業改善に努めている。」
75% (昨年度38%)
- ・「生徒一人一人に応じた授業の展開や学習指導を具体的にしている。」
44% (昨年度25%)
- ・「いじめや不登校などの問題に適切に対処している。」
88% (昨年度50%)
- ・「問題行動に対して、組織的・教育的に対応できる体制が整っている。」
69% (昨年度41%)
- ・「特別支援教育に関して、常に情報交換しながら生徒理解に徹した指導と研修が行われている。」
69% (昨年度38%)
- ・「生徒の将来の進路や職業について適切な指導・支援を行っている。」
69% (昨年度50%)
- ・「清掃が行き届き、荷物や備品などが整理され、学習しやすい環境である。」
38% (昨年度18%)
- ・「個人情報の管理を含め、文書管理を適切に行っている。」
94% (昨年度59%)
- ・「家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実に努めている。」
56% (昨年度35%)

②昨年度と比較し「A」が10p以上減少した項目

- ・なし

(2) 考察

- ① コロナ禍の影響が避けられない中であるにもかかわらず、ほぼすべての項目においてAおよびA+Bの割合が昨年度に比べて上昇している。昨年度踏襲ではなく、目の前にある課題に対して一つ一つ工夫・改善していこうとする姿勢が結果に反映しているものと思われる。特に学校からの情報発信、生徒指導の三機能を意識した授業改善、いじめ・不登校の未然防止や早期対応、個人情報に対する危機管理など、今日的な課題や定期的で開催している服務倫理委員会の内容を意識しながら組織的に教育活動を行っていることがわかる。今年度の反省をもとにして、次年度に向けてさらに充実した教育活動ができるよう今後も意識を高めていきたい。

2 生徒について

(1) まとめ

①昨年度と比較し「A」が10p以上増加した項目

- ・「先生方は、教育目標や方針にそって指導している。」
77% (昨年度64%)
- ・「先生方は、生徒の意見をよく聞いてくれる。」
72% (昨年度52%)
- ・「先生方は、悩みや相談に親身になって応じてくれる。」
65% (昨年度51%)
- ・「日常生活面での先生方の指導は理解できる。」
75% (昨年度60%)
- ・「努力したことやがんばったことに対して、賞賛(ほめて)してもらえる。」
69% (昨年度58%)
- ・「生徒会活動が活発に行われている。」
65% (昨年度52%)

②昨年度と比較し「A」が10p以上減少した項目

- ・なし

(2) 考察

- ① ほぼすべての項目においてAおよびA+Bの割合が昨年度と同等もしくは上昇している。本校の生徒の課題を解決するために「認め・ほめ・励ます」「常に寄り添う」ことに力を注いで指導している結果が反映されているものと思われる。今後も**認め、ほめ、励まし、常に寄り添い、生徒一人一人を大切に**する指導を継続していきたい。
- ② 生徒から「授業中に声が聴き取れなかったり、何を言っているのかわからない先生がいる。」と言った意見が上がってきた。コロナ禍での授業のスタイルも影響しているが、物理的な改善(スピーカーを導入するなど)等も考える必要があると思われる。今後も生徒の具体的な声に耳を傾けていきたい。

3 保護者について

(1) まとめ

①昨年度と比較し「A」が10p以上増加した項目

- ・「学校は、地域や保護者の願いに応えている。」
48% (昨年度28%)
- ・「自分の子どもは、楽しく学校に通っている。」
68% (昨年度55%)
- ・「学校は、子どもや保護者の悩みや相談に親身になって応じてくれる。」
49% (昨年度36%)
- ・「学校の評価は、テストの点数だけでなく、授業に取り組む態度や毎日の努力などを含めて総合的に行われている。」
44% (昨年度34%)
- ・「生活面における学校の指導は適切である。」
53% (昨年度41%)
- ・「生徒は、中学生らしい服装や身だしなみができている。」
85% (昨年度74%)

②昨年度と比較し「A」が10p以上減少した項目

- ・なし

(2) 考察

- ① コロナ禍の影響から「学校は、保護者が授業を参観する機会をよく設けている。」は若干下降したが、それ以外の項目は、ほぼすべてAおよびA+Bの割合が昨年度と同等もしくは上昇している。10p以上増加した項目も6項目に上り、昨年度に比べて、非常に評価が高くなっている。教職員の生徒への対応が保護者からの高評価にも影響していると思われる。引き続き、保護者や地域との連携を図っていきたい。
- ② 保護者からの意見や要望について、すべて叶えることは難しいが、可能な範囲で取り入れていきたい。

学校関係者評価

※令和2年度はコロナ禍のため、数値による評価は実施しませんでした。

- 新型コロナウイルス感染症の影響の下、ご苦労様です。
- 教職員の自己評価が、昨年度と比較して高くなっている。先生方に自信をもってもらいたい。くれぐれも健康に留意してほしい。

- 分散しながらでも授業参観を実施していただきかった。
- 「教師の声が小さく聞き取りにくい」と言った生徒や保護者からの意見がある。厳しい評価を受ける教師はプロとは言えない。改善するために管理職がしっかりと対応する。このような1つの事柄が、その他の様々な場面に影響を与えることことで、全体的に厳しい評価につながる。
- 個に応じた指導について、昨年度の評価が低かった原因は何なのかを教職員の中でしっかり協議し、その原因を追求すること。
- 生徒や保護者が「D」を付けてくる時の思いをしっかりと教職員は受け止めること。その根底にある物は何なのかを協議する。

- ・ 保護者は学校を直視しているわけではないので、思いや望みが高くなる。自分の子どもももっとできるはずだという思いから、学校評価は厳しい評価となりがちである。
- ・ PTA活動に「郷土理解」に関する企画を立てたらどうか。